

- ・これからも「だれ一人取り残さない環境教育」の実現のため、学校行事等での利用を環境教育の絶好の機会と考え、学習効果を高めるため小中学校でのSDGsや総合学習への取り組みを聴取し、それにふさわしいプログラムを作ります。
- ・宿泊研修時の体験だけで終わらせないように、事前・事後の出前研修をおこない、継続的な環境意識の高まりや行動変化に繋がるようにします。



【小学校への出前講座】

- ・幼稚園の園外保育、小中学校の理科授業、校外学習等の一環として、現地に出向いて自然体験プログラムを実践する出前をおこないます。
- ・体験を通しての主体的な学び(アクティブラーニング)や仲間づくり等に寄与するワークショップを実施します。
- ・自然体験活動の意義や野外活動における安全対策などを伝える、幼稚園、小中学校の保護者や職員向けの自然体験プログラムを実施します。
- ・県内保育園・幼稚園、小中学校の学校行事による利用においては、参加料を減免します。

## 5 利用促進、サービス向上

【団体リクエストメニュー表 野外活動・自然講座(10名以上の団体対象)】

項目名	内容	場所	予定料金(全て税込み額)	
氷ノ山登山	氷ノ山に登る	氷ノ越まで往復	ガイド1名につき 7,500円 (ガイドレシオ 10:1)	注①
		氷ノ越コース	ガイド1名につき 10,000円 (ガイドレシオ 10:1)	
		仙谷コース		
		三ノ丸コース		
フィールドゲーム	ネイチャーゲームや自然観察クイズラリーなどを通して自然を感じる。	響の森周辺等	ガイド1名、1時間当り3,000円 (ガイドレシオ 10:1)	注② ③
自然散策ガイドウオーク	自然解説を聞きながら歩く	響の森周辺 自然探勝路等		
ナイトプログラム	夜の自然観察等(1時間程度)	響の森周辺等	ガイド1名につき3,000円 (ガイドレシオ 10:1)	
スノーシューハイク (冬期限定)	スノーシューをはいて普段入れない林で自然観察会等を行う。	響の森周辺、 キャンプ場等	参加者1名当り 大人 3,000円 小中学生 2,000円 用具のレンタル無料	注② ③
スキートレッキング (冬期限定)	歩くスキーを履いて林道等をトレッキングする。	482号線、 東因幡林道等		
スキー&スノーシュー (冬期限定)	歩くスキーで移動し、目的地でスノーシューに履き替えて遊ぶ。	482号線、 東因幡林道等	参加者1名当り 大人 3,500円 小中学生 2,500円 用具のレンタル無料	
雪あそび (冬期限定)	かまくらづくりやそり遊び。雪上でのフィールドゲーム等。	響の森周辺	ガイド1名、1時間当り3,000円	
野外活動スペシャルリクエスト	団体のご要望や予算等に合わせ、上記以外でもプログラムを実施する。		ガイド1名、1時間当り3,000円+実費	
自然講座	自然に関する解説やスライドショーの上映等	響の森会議室等	講師1名、1時間当り3,000円	注② ③ ④

※時間、コースなど内容は天候によって変更することがあります。

注①:鳥取県内の、中学生以下の学校行事は次の通りとします。

1クラス(30名程度)の場合はガイド1名で減免(無料)

2クラス目以降は、1クラスにつきガイド1名にて規定通りの料金

注②:鳥取県内の、中学生以下の学校行事は減免(無料)とします。

注③:9時~17時を標準的な活動時間とし、それ以外での活動は別途追加料金を頂きます。

ただし、天候等による日程変更の場合を除きます。

追加料金:1回につき1団体当たり1,000円

注④:「自然講座」を9~17時以外の時間に行う場合は、注①の減免対象外

## 5 利用促進、サービス向上

### 【団体リクエストメニュー表 創作体験(10名以上の団体対象)】

項目名	内容	予定料金 (税込み)
押し花 アート	①押し花をあしらってパウチし、しおりを2枚作る。 ②押し花を使ってキーホルダーを作る。	①300円 ②400円
葉っぱの アート	台紙に押し葉をならべてパウチし、絵などを形づくる。	300円
森の万華鏡	万華鏡をつくり、小さな木の実、花びらなどを入れて楽しむ。	400円
森のマイバッグづくり	無地の布バッグ(A4サイズ)に絵の具を塗った葉っぱで模様を付ける。	500円
生き物プラバン キーホルダー	プラバンに生き物(下絵あり)の絵を描いて、オーブンで焼き、金具を付ける	300円
森の木バッジ	あらかじめ動物や葉っぱなどに切り抜かれたパーツに色を塗ってバッジの金具をつける。	300円
輪切りクラフト	輪切りにした木を使って①キーホルダー②バッジいずれかを作る。	300円
小枝のキーホルダー	小枝を使ってキーホルダーを作る。	300円
化石のレプリカづくり	化石の型に薬品を流し込んで固め、色を塗る。ビカリヤ、アンモナイト、三葉虫のいずれか(レプリカ=複製)。	300円
焼き杉細工	若桜町特産の杉板の表面を焼いてみがき、ドアプレートを作る	300円
昆虫をつくろう	木の枝、板きれ、木の実などをボンドで接着して、カブトムシなど自由に昆虫を作る	300円
木のスプーンづくり	小刀と彫刻刀を使って木を削りデザートスプーンを作る	500円
木の実のリースづくり	ドングリ・松ぼっくり・その他いろいろな木の実を使って、ミニリースを作る	400円
草木染め	季節の草木を使って綿の布(弁当クロス・バンダナ)を染める	400円
ものづくりスペシャル リクエスト	団体のご要望や予算等に合わせて、上記以外でもプログラムを実施する。	指 導 料 3,000円 +実費

※1 団体につき、1種類とします。

注①:鳥取県内の、中学生以下の学校行事は100円引きとします。

注②:9時~17時を標準的な活動時間とし、それ以外での活動は別途追加料金を頂きます。

ただし、天候等による日程変更の場合を除きます。

追加料金:1回につき1団体当たり1,000円

ご要望があれば野外活動、自然講座、創作体験の出前指導を行います。

メニュー表の料金に加えて、響の森から現地までの一般的な交通経路による往復距離に応じた交通費を頂きます。

#### 【出前指導に係る交通費】

往復距離	予定料金(税込み)	往復距離	予定料金(税込み)
10km~39km	1,000円	80km~99km	2,500円
40km~59km	1,500円	100km~120km	3,000円
60km~79km	2,000円	120km超は25円/km	

## 2) 個人、少人数グループへの対応 (エコツアー)

- ・当館職員(インタープリター)が道案内をするだけでなく、参加者の構成や希望に応じてきめ細かに対応し、体験を交えながら氷ノ山の自然等について解説します。



【シャワークライミング】



【ガイドウォーク】

項目名	内容	場所	定員	予定料金 (全て税込み額)
氷ノ山登山 (無雪期限定)	植物・昆虫などの自然の解説や山の歴史、文化などの解説付き。	氷ノ越まで往復	7名 (最少 2名)	参加者1名 4,500円
		氷ノ越コース		参加者1名 6,000円
		仙谷コース		
		三ノ丸コース		
トレッキング	氷ノ山エリアの様々なコースから、ご希望に応じてインタープリターが案内するツアー	・自然探勝路 ～わさび谷 ・東因幡林道 等		参加者1名 4,500円
ガイドウォーク	氷ノ山の自然を短時間で観察・体感するツアー	響の森周辺	5名 (最少 2名)	参加者1名当り 800円
ナイトウォーク	夜の気配を感じるツアー	響の森周辺		参加者1名当り 2,500円
沢登 シャワー クライミング (夏季限定)	若桜の沢を登り、滝を登ったり、淵で泳いだりダイナミックに楽しむツアー	①ワサビ谷 ②諸鹿溪谷 ③くそぎ谷		半日コース 参加者1名5,000円 一日コース 参加者1名7,000円 共に用具レンタル無料
スノーシュー ハイク (冬期限定)	スノーシューをはいて普段入れない林で自然観察会等を行う。	響の森周辺、 キャンプ場等		半日コース 参加者1名4,500円 一日コース 参加者1名6,000円 共に用具レンタル無料
スキー トレッキング (冬期限定)	歩くスキーを履いて林道等をトレッキングする。	482号線、 東因幡林道等		一日コース 参加者1名6,500円 用具のレンタル無料
スキー& スノーシュー (冬期限定)	歩くスキーで移動し、目的地でスノーシューに履き替えて遊ぶ。	482号線、 東因幡林道等		

※希望日の2週間前までにお申し込みください。

※団体等のリクエストが入っている場合はお断りする場合があります。

※時間、コースなど内容は天候によって変更することがあります。

※割引制度(併用可) ①平日割引:上記料金から5%引き

②宿泊割引:上記料金から10%引き

(つくよね地区の宿泊施設、キャンプ場を利用の場合)

### 3) 用具の貸し出し（レンタル）

・積雪期に自らだけで活動（アクティビティ）を希望するお客様に下記料金にて用具を貸し出します。

1回（1日）当りの料金 保険の対象外となります。

品名	大人	小中学生	備考
スノーシュー	1,000円		小学生以上
クロスカンリースキー板 及び専用靴	500円	300円	身長140cm以上 靴19cm以上
ストック(2本)	300円	100円	
スパッツ	200円	100円	

## カ 地域と連携した氷ノ山・若桜町の賑わい創出への取り組み

### 1) 氷ノ山エリアでの連携

・周辺の宿泊施設に響の森リクエストメニュー表を配布し、団体宿泊客等の当館利用のPRを依頼するとともに参加料を1割引きとします。また当館も宿泊施設を紹介する等します。

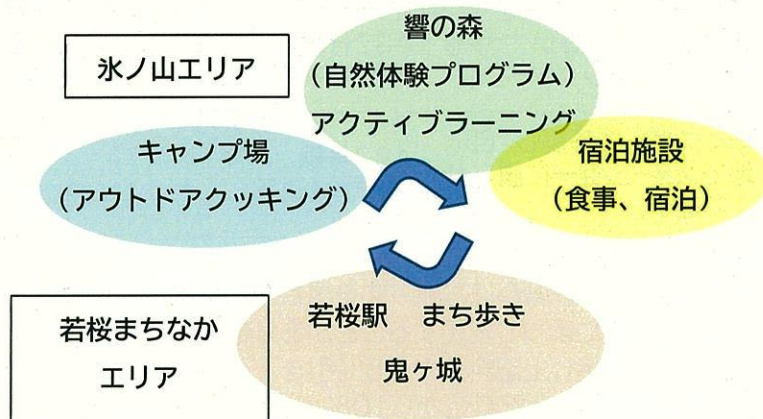
・氷太くん・キャンプ場と戦略的パートナーシップを結び、次のように取り組みます。

- (i) 共同・協働してのPR活動。
- (ii) マーケティング手法を用いた集客と定期的な効果測定による戦略の検討、再構築。
- (iii) 響の森自然体験プログラムを組み込んだ宿泊プランや研修旅行等付加価値のあるプランの造成と営業活動。

・大規模校等による氷ノ山登山リクエストにおいては、地元の登山ガイドクラブとも連携して対応します。

### 2) 若桜町内での連携

・観光協会や若桜町内施設と連携して教育旅行のモデルプランを作ります。響の森による主体的な学び（アクティブラーニング）を取り入れた環境教育、若桜街なかでの歴史探訪など、様々な活動を用意することで分散化により大規模校でも受け入れることができ、また利用者のニーズに応じた選択ができるようになります。



## 3) ボランティア活動の充実

- ・響の森クルー(ボランティア)の募集や育成に取り組みます。当館のニーズとクルーの希望をマッチングさせたクルー育成プログラムを作成し、活動人数や回数を増やすようにします。

## キ 展示や施設の魅力向上

## 1) DXへ取り組み

- ・WiFi環境を整備し、館内どこでも使えるようにします。
- ・館内展示にQRコードを活用し、スマホで読み込むことで展示されている生き物の詳しい解説や経験豊かな職員によるエピソードが視聴できるようにします。

新規



新規

- ・参加型オンラインスクールに参画し、ジオラマや周辺の氷ノ山の自然解説等を行い、当館の取り組みを全国に向けて発信します。

## 2) 展示、施設の活用

- ・2Fの展望ルームとくつろぎコーナーを模様替えします。展望ルームには展示スペースを増やして楽しい手作り展示を設置し、くつろぎコーナーに飲食スペースを移し、窓に広がる雄大な展望を楽しみながらくつろげるようにします。

新規

- ・イーグルスカイシアターは、平成11年の開館以来「イーグルスカイツアー」が上映されていて、内容の古さが目立ちます。氷ノ山の四季折々の自然の様子を紹介する動画を新たに作成し、シアターで上映するようにします。

新規

- ・現在植物の生物暦はありますが、さらにチョウ等の調査を行い、新たな生物暦(生き物の出現時期や活動内容を記した暦)を作成、展示します。

拡大

- ・ラボスペースは、職員やクルーの標本製作として用いるだけでなく入館者が実際の作業を見ることで資料作成の過程を学べるようにします。また、相談に応じる等利用者の探究心に答えます。

- ・展示の更新や充実を図るため、展示資料の収集や標本製作に取り組み、施設の魅力向上に努めます。

- ・フリースペースは、企画展や学校団体等によるワークショップ、創作体験等それぞれの目的によって多角的に活用します。

- ・フリースペースを中心に館内を活用した「特別企画」を開催し、集客を図ります。

- ・フリースペースや研修室等は、施設の設置目的に合致する場合に限り、外部への貸し出しを行い、幅広い活用に努めます。

## 5 利用促進、サービス向上

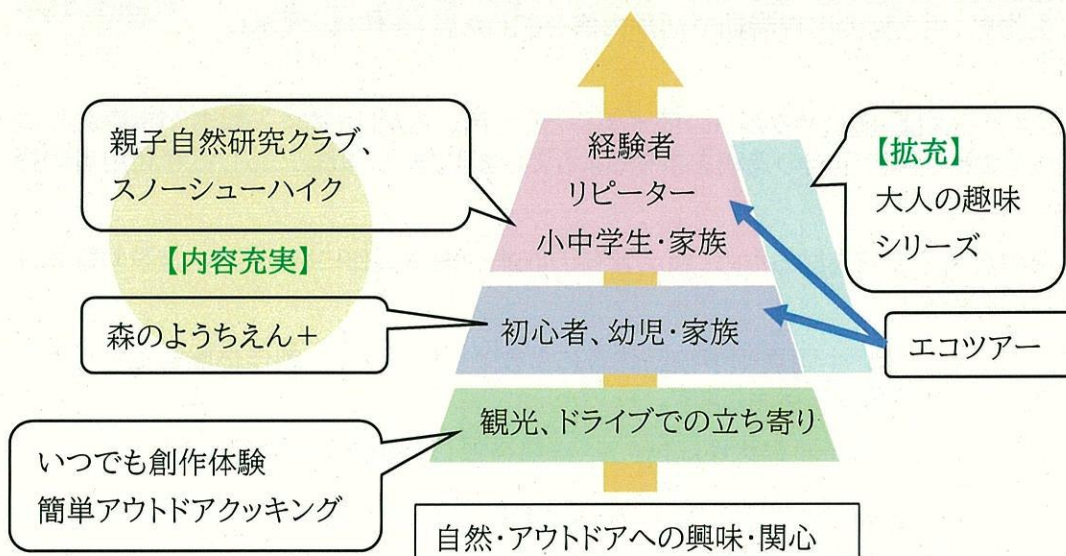
- ・シアターでの講演会、インタープリターによる「森のジオラマ」の案内など、施設・設備を活かした事業展開を行います。
- ・「クライミングウォール」「スラックライン」「木製ブロック(カプラ®)」等の用具を整備し、来館者が楽しく・長く過ごすことができるようにします。
- ・ジオラマビンゴカードや階段すぐろく等入館者自らが展示を楽しめる仕掛けを設置します。
- ・故小林一彦氏の遺族から寄贈された自然関係蔵書は、小林一彦文庫として来館者に自由閲覧できるようにしますが、専門書や貴重な文献等は別室で保管し、希望者のみ閲覧できるようにして、蔵書の利活用と保護のバランスを取るようにします。

### ク 安心・安全な氷ノ山登山への取り組み

- ・氷ノ山の登山コースの状況を把握し、登山口への道案内や所要時間、装備品等の問い合わせには丁寧に対応します(登山マップ、情報ボードの設置)。
- ・地元の登山ガイドクラブとも連携します。
- ・登山届を用意して希望者には提供し、届出の窓口となります。

## (2) 自然観察会等イベントの内容

- ・「持続可能な開発目標(SDG's)」の実現に向けて、「自然を親しむ・知る・守る」イベントの開催や小中学校等各種団体向けに自然体験プログラムを実施します。
- ・幼児や小学生のいる親子からシニア世代、また初心者からより深く詳しく学びたい方まで対象やニーズに応じて実施します。
- ・利用者のすそ野を広げるために、気軽に参加できるイベントの開催に取り組みます。



## ア 実績あるイベントの内容充実

・「森のようちえん+(プラス)」や「親子自然研究クラブ」等、高い評価を得て実績のある定例イベントは継続し、活動内容や研究対象を広げる等してさらなる内容の充実に取り組む。

(i) 森のようちえん+(プラス)…幼児から小学生とその保護者を対象として草花遊び等を楽しむ。

(ii) 親子自然研究クラブ…四季毎の自然を題材とした観察会を行い、氷ノ山の自然を深く探求する。

## イ 新規イベントへの取り組み

・利用者のニーズを常に把握し、**新規のイベントを開催して新たな客層を掘り起こします。**

大人の趣味シリーズ…初心者向け登山教室、ブッシュクラフト体験

新規

## ウ エコツーリズムの実践

・地域の魅力や価値を理解し、それらの資源を地域・関係者と連携して保全しつつ紹介し、**地域への波及効果**が期待できるイベントに取り組みます。

棚田プロジェクト…つくよね地区の棚田を用いた農業体験イベント

・自然への負荷をなるべく軽くするよう十分配慮して取り組みます。

・地元大学からのインターンの受入れ等を行い**環境教育に携わる人材の育成**に努めます。

## エ NPOやボランティア等との連携

・「日本野鳥の会鳥取県支部」や「若桜ニホンリスの森作りプロジェクト」ほか**地元団体などと連携**しイベントを企画、実施します。

## オ 当財団としての組織を活かした取り組み

・当財団は長年県立施設の運営に従事し、**県内外の様々な観光施設や博物館等とのネットワーク**や**様々な分野の専門家と人脈が構築**されています。そのメリットを活かし、外部ゲストの招致や外部機関との連携によるイベントの開催にとりくみます。

例:動物写真家と博物館職員とのコラボによる、動物写真展の開催と講演会、ワークショップの開催等を行います。

・各施設の特徴を活かした連携イベントや相互乗り入れイベントを開催します。

例:創作体験「クリスマスリース作り」等を他施設へ出前して開催し、自然体験プログラムの実践と当館のPRを行います。

【自然観察会等の実施回数及び利用者数見込み】

自然体験プログラム				入館者数 D	年間利用者数 見込み C+D
定例イベント		リクエスト 参加者数	小計 C (=A+B)		
実施回数 (概算)	参加者数				
350回	22,700人	8,300人	31,000人	16,800人	47,500人

注)定例イベント…当館が企画・実施するプログラム(野外活動、創作体験、講座等)  
リクエスト…学校や各種団体等の要望により実施するプログラム



## カ イベントごとの実施内容

【No.1】

(1)イベントの名称 定例イベント(野外活動)	
(2)コンセプト 野外で氷ノ山の自然、四季を思いっきり体験・体感する。	
(4)年間実施回数 34回	
(4)イベントの内容及びその効果	
内容	効果
森のようちえん+(プラス) 幼児・小学生低学年対象 実施回数11回	幼児や小学生低学年に自然体験の場を提供できる。 親子で自然の中に出ていくきっかけを作る。 季節を通して氷ノ山の自然を知ることができる。
大人の趣味シリーズ 地図読み登山 大人の森のようちえん 実施回数3回	大人(中高年層)が、森の中でのんびりと過ごして、じっくりと自然に親しんだり、アウトドア活動等でのスキルアップに取り組んだりする。
スペシャル観察会等 野鳥、昆虫、キノコ ナイトミュージアム等 実施回数4回	専門家から対象分野の詳しい解説を聞くことができる。 テーマを絞って開催し、自然ふれあい館の特徴をアピールできる。
登山、トレッキング等 様々なコースや山を対象とする。 実施回数数3回	様々なコースや山で開催することで、多様なニーズに応える。 インタープリターと登ることで、登頂するだけでなくより深く自然を知ることができる。
スノーシューハイク、 ネイチャースキートレッキング 実施回数11回	氷ノ山の豊富な雪を活用した冬ならではの活動を楽しめる。 冬芽や動物の足跡等、冬でしか知ることができない動植物の様子を知ることができる。
雪と遊ぼう 実施回数2回	氷ノ山ならではの豊富な雪を活用し、小さな子どもでも冬を楽しむことができる。
(5)イベントの実施に係る経費 約600,000円(うち第3者に委託して実施するもの250,000円)	
(6)イベントの実施により見込まれる集客数 約800人	



【野鳥の観察】



【スノーシューハイク】